

第三学年国語科学習指導案

益田市立高津中学校

1 単元名

編集して伝えよう 「文化」のミニ雑誌

2 単元の目標

- ・文化について材料を膨らませ、形式を選択してまとめる学習に関心を持ち、意欲的に書こうとする。(関心・意欲・態度)
- ・知識や体験をもとに、構成を工夫し、内容を膨らませて文章を書く。(書くこと)
- ・書いた文章を読み返し、推敲して紙面を仕上げる。(書くこと)
- ・文章の中で漢字を適切に使う。(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)

※学校図書館活用の視点

- ・テーマの設定の仕方

◎情報の集め方

- ・記録の取り方
- ・まとめ方

3 単元の評価規準

- ・国語への関心・意欲・態度

文化について、材料を膨らませ、形式を選択してまとめる学習に関心を持ち、意欲的に書こうとしている。

- ・書く能力

調べたことをまとめ直したり、体験を具体的に描写したりして、内容を膨らませるとともに、文章の形式を選んで構成を工夫して書いている。(B(1)ア)

下書きを検討し、言い換えたり、書き足したり、削ったりして文章をよりよいものに直したうえで、丁寧に清書して紙面を仕上げている。(B(1)ウ)

- ・伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

文章の中で漢字を適切に使っている。(伝・国ウ(イ))

4 学習の基盤 (生徒観は省略)

○本学習材では、一人一人が「文化」にまつわる具体的な題材を選び、知識や体験をもとにして材料を膨らませ、説明文または随筆の形式を選んで書いていく。題材に関する知識は学校図書館を使い、情報カードを利用し必要な情報を得て深めていく。情報カードへ記入する際、必要な情報を取捨選択し、要約しまとめる力が必要となる。さらに、グループで編集会議を開いて内容や表現を検討し合い、最終的には一冊のミニ雑誌へと仕上げていく。

○学校図書館を使って授業を行うことで、生徒の興味関心を高める。さらに自分たちで調べたことをグループで推敲し合い、編集し、ミニ雑誌に仕上げる言語活動を行う。できあがった作品は文化祭で展示することも伝え、生徒の意欲を高めたい。

今回のテーマは、教科書の読書案内に載っている「日本の文化」に設定することにした。①音楽、②建造物、③美術、④食、⑤芸能、⑥衣服、⑦スポーツ、⑧生活の八つに絞り、一グループに一つのテーマを割り振る。そして、その自分のグループのテーマの中で、マンダラートの手法を使い、細かく題材を分類し、自分が調べる題材を決定していく。図書館活用の授業をほとんど行ってきていない学年であるため、マンダラートの手法でなかなか題材が出てこないグループもあり、情報カードの記入の仕方も十分でない生徒もいると思われるので、司書教諭と連携しながらサポートしたい。

○テーマ設定について、マンダラートや「の」という助詞を使い、何の何を調べたいのかを明確にしていく思考ツールを使い、自分が調べる題材を決めていく。今回の図書館活用において、身につけたい情報活用のスキルは「調べた情報を、情報カードに記録する」ことである。情報カードのよさは、一枚の情報カードに一つの情報のみを書き込むため、記録しやすく、あとで情報を整理しやすいところにある。文書の構成を考える際、情報カードをもとに、並べ替えながら構成を練ったり、取捨選択したりしながら文章を完成させていく。

5 指導と評価の計画

次	目標	時	主な学習活動	関	書	言	評価規準（評価方法）
1		1	グループのテーマと個人の題材を決める。	○	○		日本の文化について関心を持ち、意欲的にグループのテーマや題材を考えようとしている。 (行動観察)
2	・知識や体験をもとに、構成を工夫し、内容を膨らませて文章を書く。 ・書いた文章を読み返し、推敲して紙面を仕上げる。	2	情報カードの使い方を知り、練習する。		○		情報カードの使い方を理解し、練習用の資料から必要な情報を集め、要約しながら書いている。(行動観察・情報カード)
		③ 本時	図書館で、情報カードを使って、必要な情報を集める。		○		必要な情報を要約しながら書いている。(行動観察・情報カード)
		4	「文章形式と構成を考え、内容を膨らませて下書きする」を読み、文章の形式を決める。 文章の構成を考え、下書きする。		○		情報カードの情報をもとに、文章形式と構成を考え、工夫して下書きを書いている。(行動観察・作文)
		5	グループで下書きを読み合う。 下書きを推敲する。 ミニ雑誌の役割分担を決める。		○	○	下書きを検討し、言い換えたり、書き足したり、削ったりして、文章をよりよいものに直した上で、丁寧に清書して仕上げている。(作文)学び合いの観点に沿ったグループ活動ができている。 (行動観察)
		6	グループで一冊のミニ雑誌にまとめる。	○			グループでミニ雑誌を完成させようと、意欲的に取り組んでいる。(行動観察)
3		7	ミニ雑誌を発表する。	○			他のグループの発表を聞き、自分のものの見方を深めている。(行動観察・ワークシート)

6 本時の学習

(1) 本時のねらい

- ・情報カードの使い方を知り、自分が選んだ題材について、必要な情報や関連する資料を集めることができる。(B(1)ア)

(2) 資料

別紙参照(本の資料リスト)

(3) 本時の展開

●・・・司書教諭 ☆・・・学校司書

学習活動と予想される生徒の反応	教師の支援	評価 (評価方法)
1 本時の学習のめあてを確認する。		
2 司書教諭から前時に学習した情報カードの使い方の説明を聞き、確認する。	●パワーポイントを使い、分かりやすく提示する。	
3 自分の題材について、必要な情報を情報カードにおとしていく。	○一枚の情報カードにいくつもの情報を記入している生徒や、要約ができない生徒には声をかけ、支援する。 ☆手がとまっている生徒へ、適宜本を紹介する。	・情報カードの使い方を理解し、自分が選んだ題材について、必要な情報を集め、要約しながら書いている。
5 本時の学習のふり返りと次時の予告を知る。	○活動の良かったところを伝え、次時は情報カードを整理し、文章の構成を考え下書きすることを伝える。	

(4) 本時の評価

十分満足できると判断される状況	概ね満足できると判断される状況	努力を要する状況への手立て
情報カードの使い方を理解し、自分が選んだ題材について、必要な情報や関連する資料を集めている。	情報カードの使い方を知り、自分が選んだ題材について、情報を集めている。	一枚の情報カードに多くの情報を書き、本の丸写しになっている場合、大事な所を短くまとめるように助言する。